



誰でも野球が楽しめる「ユニバーサル野球」

大阪ではじめての体験会を12/11(水)、プレイボール！

～体験会・交流会に参加できる開催スポンサー企業・団体(1社20,000円)の募集を開始～

首都圏の私鉄各社の鉄道車両整備と点検を行う堀江車輌電装株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:堀江泰、03-5213-4728)は、障がいがある人も同時に楽しめるスポーツとして開発中の「ユニバーサル野球」(公式ウェブサイト: <https://h-tryangle.jp/universalyakyu/>)で、大阪で初めての体験会を下記の通り開催します。開催にあたり、体験会に参加できる開催スポンサー企業・団体の募集を9月26日に開始します。

これまでのスポンサーからは「ユニバーサル野球の体験を通じて、ほんとうのユニバーサルな社会とはどのように実現できるのかを考えるきっかけになった」等の声が上がっています。

詳細は下記のとおりです。

ユニバーサル野球 =大阪開催日程=

ユニバーサル野球 in 大阪 体験会

日時 : 2019年12月11日(水) 14:30～16:00

(参加者受付14:15～)

場所:八尾市障害者総合福祉センター 4階スポーツホール
(大阪府八尾市南本町8丁目4番5号)

スポンサー費用:1社20,000円(税別) 募集数: 15社・団体

申込締切:10月31日(木)

◆スポンサーメリット

- ・ユニバーサル野球の体験試合に参加できる。
- ・プロ野球さながらの企業ブランディングに貢献
- 当日試合前、プロのウゲイス嬢による会社紹介
- 当日協賛会社紹介チラシに掲載
- 写真撮影用協賛会社ボード記載
- ・堀江車輌電装株式会社広報事務局発信のプレスリリースに社名を記載
- ・プレスリリースはユニバーサル野球公式サイトのニュース欄にも掲載

◆申込先

堀江車輌電装株式会社スポーツ推進課 中村哲郎

メールアドレス:t.nakamura@horie-sharyo.co.jp

ユニバーサル野球とは

ユニバーサル野球は、例えば車いすのままでもバッターボックスに立てる、オリジナル開発のスタジアム「ユニバーサルスタジアム」を使います。ユニバーサルスタジアムは開発に開発を重ね、現在は三号機です。本壘からセンターフェンスまでは6mあり、市販の野球盤(約60cm)の10倍の直径で、一般的な野球場(120m)の20分の1に当たります。強化ダンボール製で、車一台で簡単に運べて、少ない人数でも短時間で組み立てられる構造になっています。障がいのある人も同時に楽しめるスポーツを目指して開発し、2020年の本試合大会の実施を目指しています。

【会社概要】 堀江車輌電装株式会社 ウェブサイト <http://horie-sharyo.co.jp/>

■本社 〒102-0073 東京都千代田区九段北1-3-2 大橋ビル5階

電話 03-5213-4728 フax 03-5213-4729 (平日9:00～18:00)

■日高作業所 〒350-1253 埼玉県日高市台462-1 西武鉄道株式会社 武蔵丘車両検修場内

■横浜作業所 〒227-8540 神奈川県横浜市青葉区恩田町704 東急テクノシステム株式会社 長津田工場内

設立 1968年6月18日 資本金 1,000万円 代表取締役 堀江 泰

事業概要 鉄道車両の整備・改造・点検、労働者派遣事業、有料職業紹介事業、ビルメンテナンス事業



ユニバーサル野球公式サイトトップページ



2019年8月に実施した体験会の様子

【本リリースに関するお問合せ先】 堀江車輌電装株式会社広報 萩野、田熊、坂本

広報事務局TEL:03-3798-2172/090-4167-8181 FAX:03-5443-1848 Mail:horiesharyo@argo-ms.com